

愛知教育大学「学びの履歴」の提出方法について

【「学びの履歴」について】

「学びの履歴」は、本学の総合型選抜と学校推薦型選抜の両方に出願書類として求められているものになります。両方に出願される場合は、同じ内容を記入していただいて差し支えありません。また、「学びの履歴」は①と②の2項目の構成となります。①と②のすべてに記入事項がない場合でも必ず①と②を提出してください。不足している場合は、不備出願となり受理できませんのでご注意ください。

【提出方法について】

◇ステップ1

学びの履歴①と②を一式印刷し、自身の履歴を記入してください。

学びの履歴①と②の記入したものについて根拠となる資料（写）を準備してください。

学びの履歴①

根拠資料

成績証明書

タックシール等で作成したインデックスを貼付してください。

①-1

添付する資料(写)等には、必ず氏名(右下) 資料番号(右上)を記入してください。

愛教 太郎

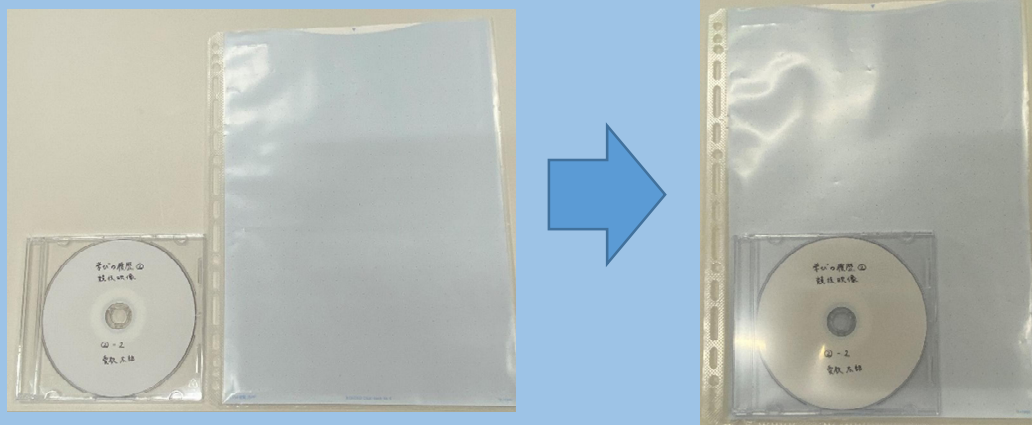
学びの履歴②

レポート用紙

賞状

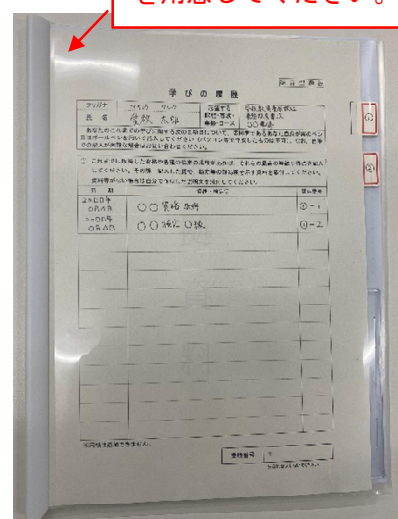
成果等の記述報告等

(補足) 資料動画など DVD で提出する場合はクリアポケット等に入れてください。



◇ステップ2

学びの履歴①+添付資料、②+添付資料、になるように準備しファイル冊になるように閉じてください。



その他出願書類と併せて出願期間内に提出ください。

(参考) 10～15 枚程度の場合

レール式ファイル

インデックス
貼付

フリガナ	アイキョウ タロウ	志望する 課程・専攻・ 専修・コース	学校教員養成課程 義務教育専攻 〇〇専修
氏 名	愛教 太郎		
あなたのこれまでの学びに関する次の2項目について、志願者であるあなた自身が黒のペン又はボールペンを用いて記入してください（パソコン等で作成したものは不可）。なお、自筆での記入が困難な場合はお問い合わせください。			

時 期	資格・検定等	資料番号
20□□年 ○月△日	○○資格 取得	①-1
20□□年 ○月△日	○○検定 ○級	①-2
SAMPLE		
注意点 1.学びの履歴①については様式の追加はできません。 2.記入した資格・検定等については、各団体や協会が発行する認定証等の写を添付してください。 3.添付する資料については、どの記入事項に対する写なのかわかるように資料番号および写に「①-1」や「①-2」等の資料番号を記入してください。		

1. 学びの履歴①については様式の追加はできません。
2. 記入した資格・検定等については、各団体や協会が発行する認定証等の写を添付してください。
3. 添付する資料については、どの記入事項に対する写なのかわかるように資料番号および写に「①-1」や「①-2」等の資料番号を記入してください。

受験番号	※
------	---

- 3 -

② 高等学校時に主体性・協働性をもって取り組んだ自身の活動や教育に関わる活動を記入してください。その際、自身の活動のレポート・報告書等、活動から得た学びの成果を添付してください。(次ページの活動例を参照)

活動時期	活動の内容	資料番号
20□□年 ○月△日～ ○月△日	○○イベントへの参加	②-1
20□□年 ○月△日	○○選手権大会 優勝	②-2
20□□年 ○月△日～ ○月△日	○○のボランティア活動 参加	②-3
SAMPLE		
注意点 1.学びの履歴②については様式の追加はできません。 2.活動の内容には、活動の名称とその内容の簡単な説明を書いてください。 3.添付する資料については、どの記入事項に対する写なのかわかるように資料番号および写に「②-1」や「②-2」等の資料番号を記入してください。		

※用紙は追加できません。

氏名	愛教 太郎
----	-------

【②高等学校時の活動例】

主体性・協働性をもって取り組んだ活動として、志望する課程、専攻、専修、コースに関わる「学び」等（教科での学習、総合的な学習の時間、探究活動、課外活動、学校行事）、生徒会・部活動等の活動、文化的・芸術的活動、作品の出品・成績（順位・受賞等）、スポーツ大会・競技会への参加・成績（順位・受賞等）、社会奉仕等の社会活動・ボランティア活動、留学・海外経験等があります。

また、教育に関わる活動として、子どもとの交流経験、教育現場訪問、大学教育学部におけるイベントへの参加、高等学校における教育コース等での経験等があります。

【記入方法について】

- 1) 「時期」「活動時期」欄には、各活動を行った時期や資格・検定等を取得・受検した時期を西暦で〇年〇月あるいは〇年〇月～〇年〇月といった形式で記入してください。
- 2) 「資格・検定」欄には、資格・検定の種別と成績を記入してください。
- 3) 「活動の内容」欄には、活動の名称とその内容の簡単な説明を書いてください。共同での活動については、あなたの役割や貢献部分を明示して説明してください。
- 4) 「資料番号」欄には、「資格・検定等」「活動の内容」欄に対応する資料（例えば、活動内容の成果を示す資料等や資格・検定成績等の証明書等々）の番号を記入してください。それら資料には、必ず氏名と資料番号を記載し、番号順に A4 判のファイル一冊に綴じて提出してください。資料は返却しませんので、以下の点に注意して現物ではなく、必ずコピーを提出してください。
 - ・資格認定証、賞状、成績等の証明書、ノート等を資料とする場合は、現物ではなく、必ずコピーを提出してください。
 - ・新聞記事、本、雑誌等を資料とする場合は、自分の活動や成果に関する部分だけをコピーして提出してください。その際、掲載箇所の出典（書名、発行年月日、発行所等）がわかる部分（表紙、目次、奥付等）のコピーも合わせて提出してください。
 - ・共同での活動の成果等を資料として提出する場合は、あなたの担当箇所、役割、分担等がわかるように説明を資料内に記載するか、別紙に記入して添付してください。
 - ・A4 判に収まらない作品やプレゼンテーション等の資料は、作品の写真や動画（10 分以内）等にして説明を付して提出してください。写真の場合は、A4 判の白紙に貼り付け、余白に氏名と資料番号を記入してください。動画の場合は、1 枚の DVD にまとめ、DVD に氏名と資料番号を記入してください。
 - ・資料に外国語がある場合は和訳を添付してください。

【AP 試験^{注)}での注意】

AP 試験では、提出された資料に基づいて質問する場合があります。そのため、必ず資料のコピーは手元に残し、AP 試験を受ける当日に持参してください。

注) AP 試験は「アドミッション・ポリシーに基づく試験」のことで、本学が望む学生像に必要な学力を面接の中で測るものです（討論、実技、筆記等を含むことがあります）。